

国土交通経済（平成 14 年 12 月・平成 15 年 1 月分）の概況

【公共工事受注（1 月）】

～総じて低調に推移。

公共機関からの受注工事額は、平成 14 年 4-6 月期は対前年同期比 10.8%減少、7-9 月期同 4.6%減少、10-12 月期同 1.6%減少の後、平成 15 年 1 月は前年同月比 17.5%減少。

【住宅建設（1 月）】

～緩やかに減少。

新設住宅着工戸数は、総計 82,770 戸で前年同月比 1.7%減少（3 ヶ月連続、4-1 月累計は前年同期比 2.4%減少）。

【民間非住宅建設（1 月）】

～基調としては減少。

民間設備投資の先行指標である民間非居住用建築物着工床面積は、店舗・工場は増加したものの、事務所・倉庫は減少し、全体では前年同月比 0.2%減少（3 ヶ月連続、4-1 月累計は前年同期比 4.1%減少）。

【貨物交通（12 月・1 月）】

（1）国内輸送

～トラックは概ね横直し。鉄道は減少。航空は基調としては減少。

トラック（特積）は、12 月前年同月比 3.0%減少（3 ヶ月連続）となった。トラック（一般）は、11 月同 0.2%増加の後、12 月同 0.7%減少となった。宅配は、11 月同 0.1%増加の後、12 月同 1.2%減少となった。

鉄道は、1 月同 2.2%減少（2 ヶ月連続）となった。

航空（速報：3 社）は、前年 9 月に発生した米国同時多発テロによる影響の反動増により、1 月同 2.7%増加（5 ヶ月連続）となった（前々年同月比 10.1%減少）。

（2）国際輸送

～航空は、輸出入ともに増加。

外国航空会社を含む航空貨物量（速報：成田・関空調べ）は、輸出が 1 月前年同月比 23.8%増加（10 ヶ月連続）となり、輸入も 1 月同 13.2%増加（7 ヶ月連続）となった。我が国航空会社の輸送量（速報 5 社：輸出+輸入）は、1 月同 11.7%増加（11 ヶ月連続）となった。

【旅客交通（12 月・1 月）】

～鉄道は減少。国際航空は基調としては減少。国内航空は堅調に推移。

鉄道は、JR6 社が 12 月前年同月比 1.4%減少（3 ヶ月連続）となった。民鉄は、12 月同 1.4%減少（9 ヶ月連続）となった。

国際航空（邦社）は、米国同時多発テロによる影響の反動増により、1 月同 13.7%増加（5 ヶ月連続）となった（前々年同月比 7.2%減少）。国内航空（速報：9 社）は、1 月同 5.4%増加（6 ヶ月連続）となった。

【観光（1 月）】

～国内旅行取扱額は低調に推移。海外旅行取扱額も基調としては減少。

国内旅行取扱額（主要 50 社）は、1 月同 4.9%減少（11 ヶ月連続）となった。

海外旅行取扱額（主要 50 社）は、米国同時多発テロによる影響の反動増により、1 月前年同月比 25.8%増加（5 ヶ月連続）となった（前々年同月比 14.6%減少）。

なお、入国外客数は、1 月同 11.1%増加（12 ヶ月連続）となった。